

第10回 阪神南圏域多職種連携フォーラム

参加
無料

障がい当事者目線で考える！ 地域社会／多職種連携のあり方とは？



令和5年 **2月25日(土)**
開始:14時00分
(受付開始:13時30分～)

対象者：医療・福祉・介護関係者・障がい当事者（家族）など 定員：90名

プログラム

- 14:00 オープニングトーク（問題提起）
- 14:10 パネルディスカッション
『当事者・家族・支援者
それぞれの立場から考える地域社会』
- 15:30 ワーク①
『4つのバリアから地域社会の問題を考える』
- 15:50 休憩
- 15:55 ワーク②
『こうすれば変わる地域社会のあり方と多職種連携』
- 16:15 クロージングトーク（総合討論）
- 17:00 閉会

演者(当事者・家族・支援者)

- 脳損傷友の会高知 青い空
片岡 保憲氏
- 一般社団法人アイズ
白井 京子氏
- パティスリーミルプランタン
仲村 千春氏
- 西宮市社会福祉協議会
玉木 幸則氏

開催趣旨

阪神南圏域多職種連携フォーラムでは地域社会のあり方や多職種連携の重要性を中心に様々なテーマでフォーラムを開催してきました。第10回目となる今回は支援を受ける側が何を感じ、何を求めているのか、当事者・家族を交え、立場の垣根をこえてフラットに語り合うことで地域社会や多職種連携のあり方について学びます。

お問合せ先

阪神南圏域地域リハビリテーション支援センター
(兵庫医科大学内) rehasup@hyo-med.ac.jp

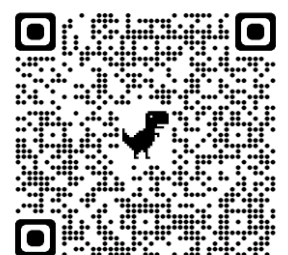
主催：阪神南包括医療福祉リンク（つながリンク）
兵庫県阪神南県民センター 芦屋健康福祉事務所
阪神南圏域リハビリテーション支援センター

後援予定：尼崎市、芦屋市、西宮市

開催方法/参加申込

ZOOMを用いたオンライン開催
開催日までにURLをメールで配信

QRコードまたは
下記リンクから
お申し込みください



https://www.hosp.hyo-med.ac.jp/medical/h_center/forum/

阪神南圏域リハビリテーション

検索